

科目名	人事管理論A Human Resource Management A						
科目担当者	奥村 憲博 OKUMURA Norihiro						
単位数	2	配当年次	2年	授業形態	講義	開講学期	前期
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 専門科目]					ディプロマポリシーとの関連	(1)(3)
授業の概要	<p>本講義では、人事管理の目的と基本的内容を学習する。特に、日本の経営における「終身雇用」「年功序列」などの制度の特徴について学習する。</p> <p>また、今日の人事管理において課題となる「いきがい、働きがい」「人間関係」「動機付け」「リーダーシップ」などを日本と欧米を比較してそれぞれの特徴を理解する。</p> <p>さらに、これからの人事管理の課題である「グローバル化」「労働の人間化」「少子高齢化社会」への対応を考えられるフレームを提供する。</p>						
授業の到達目標	<p>①「企業は人なり」といわれるように、企業経営においてもっとも重要な役割を果たす「人の管理」つまり「人事・労務管理」を学び、人間性、深い知性・教養に磨きをかける。</p> <p>②わが国には、従来から日本の経営の特徴として「最終雇用」「年功序列」があり、これまでその特徴を生かした経営管理が行われてきた。ところが昨今、経営環境の変化やグローバル経営の広がりなどにより、これら日本の人事管理が変容を余儀なくされており、そのことを理解することで、現代の人事管理における課題を見つけ、解決・改善に向けて主体的に対応する力(課題発見力・問題設定力・対応力)を発揮できるようにする。</p>						
授業計画・内容	1	ガイダンス： 人的資源管理論とは					
	2	人事管理の概念					
	3	人事管理と労働市場(1)： 労働市場、雇用と賃金の決定					
	4	人事管理と労働市場(2)： 外部労働市場における雇用と賃金の決定、雇用ポートフォリオ					
	5	人事管理の歴史的発達					
	6	人事管理の組織と制度					
	7	初期キャリア管理： 募集・選考・内定・初任配属					
	8	異動・昇進管理					
	9	定年制と雇用調整					
	10	賃金・労働時間					
	11	人事考課					
	12	人事管理の国際比較と国際的人事管理(1)： 国際比較研究の基礎理論、国際比較、海外派遣要員					
	13	人事管理の国際比較と国際的人事管理(2)： 経営の現地化、国際人的管理の双方向化、人事制度					
	14	これからの人事管理					
	15	まとめ					
授業外学修 (事前学修)	毎回、Moodleに投稿されるプレゼン資料を予習し、講義内での意見、質問等をノートにまとめておく(毎週2時間程度)。						
授業外学修 (事後学修)	毎回、授業内容を復習し、それに関連する事例を新聞、テレビやインターネット等における国内外報道を検索し、ノートに追記する(毎週2時間程度)。						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法					評価比率	到達目標との対応
	定期試験 平常点(講義中の質疑・発言等)					80% 20%	①、② ①、②
成績評価基準	<p>秀：(評点90点以上)到達目標を極めて高い水準で達成している場合</p> <p>優：(評点80点～89点)到達目標を高い水準で達成している場合</p> <p>良：(評点70点～79点)到達目標を一定の水準で達成している場合</p> <p>可：(評点60点～69点)到達目標を最低限の水準で達成している場合</p> <p>不可：(評点60点未満)到達目標に達していない場合</p>						
教科書	原則として教科書やテキストは使わない。パソコンのパワーポイント・ソフトを使って講義する(事前にMoodleに投稿する)。						
参考文献							
その他							